

手足口病の流行が続いています！

感染した人の咳やくしゃみに含まれるウイルスを吸い込んだり、鼻水や便に含まれるウイルスが手などを介して、口や目の粘膜に入って感染します。

○症状：**手、足、口の中に現れる水疱性の発疹**、
発熱（38度以下がほとんど）
感染した人のほとんどが3～7日で自然に治りますが、まれに重症化する場合があります。

○治療：特別な治療法はなく、症状に応じた対症療法が行われます。

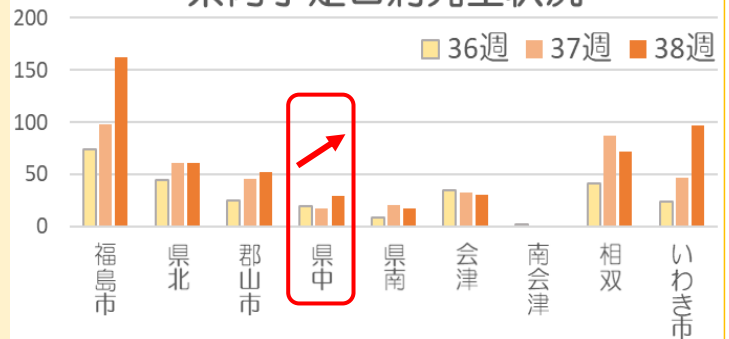
○予防：ワクチンはなく、**手洗いと咳エチケットが有効**です。

発疹が消えた後も、**3～4週間は便にウイルスが排出される**ので、おむつ交換など排泄物の処理をする際は、**使い捨て手袋やマスクを着用し、適切に処理した後はしっかり手洗いをしましょう。**

★口の中の痛みで食欲が低下するので、**脱水状態に注意が必要**です。

食事はのどごしが良い薄味のもの（うどんやおかゆ、豆腐、ヨーグルトなど）に工夫し、水分をよく摂るようにしましょう。

県内手足口病発生状況



出典 感染症発生動向調査（第38週分：R6.9.16～9.22）



ダニ媒介感染症って知っていますか？

秋はキャンプ、ハイキング、農作業などで山や草むらで作業する機会が多くなります。野生に生息するダニに咬まれることで重症熱性血小板減少症候群（SFTS）、ダニ媒介脳炎、つつがむし病、ライム病などに感染することがあります。身を守るために、対策を行いましょう！

<咬まれないためのポイント>

- 肌の露出を避ける
- 草むらを避ける
- 虫よけスプレーを使う

屋外活動から帰宅後は・・・

- 上着や作業着は家の中に持ち込まない
- シャワーや入浴でダニがついていないかチェック！



<もし咬まれたら…？>

ダニ媒介感染症には有効なワクチンはありません。症状には個人差があり、咬まれた刺し口も見つからないことがあります。見た目だけでは診断は困難ですので、早めに医療機関へ受診しましょう！

また、受診の時には

- ・いつ山や草むらに行ったか
- ・いつから体調が悪いかなど

の日付や行動歴を伝えましょう！



「県中保健福祉事務所感染症レター」へのご意見や感想、質問等ありましたら下記までご連絡ください。

FAX：0248-75-7825 E-Mail：kenchu_kansensyoyobou@pref.fukushima.lg.jp

バックナンバーは「県中保健福祉事務所」のホームページに掲載しています！